

青年部通信



青年部役員改選に伴い、加藤新体制が始動して、最初の一大イベント「第67回 広島県理容競技大会」が開催されました。大きな変更点は特にありませんが、新体制での大会運営は、払拭しきれない不安と緊張を強いられます。しかしながら、自分の思いで動けるメリットも同時に得ることになります。とりあえず、得た自由な判断により、会場の空調フィルターを清掃しました。自由って気持ち良いなあ～。前日の会場設営は、OBの方々にも手伝って頂きました。青年部を卒業して尚・・・本当に頭が下がります。おかげ様で、前日の準備は昼で終了。今大会は3F会場が3回戦、1F会場が1回戦と、3F会場が過密スケジュールなので、フロア担当も気が抜けません。いよいよ大会当日、4台もカメラが入ってるじゃありませんか！活気があつ



て良いのだけれども、観覧席が窮屈そうなので、お目付役に確認取ったら、競技会場内に入つてもらって良いとの事。なので、その旨を伝えると、一齊に4台とも会場入り。「やっぱり本職はアングルが違うな～」なんて言つての場合じゃなく、選手と接触しないよう祈るばかり・・・。何とか無事に1回戦が終了し、報道の方々が撤収すると、一気に寂しくなった気が・・・。続いての2回戦では、タイム係の皆さんに配布しておいた紺創膏が役に立つとの報告。備えあれば何とやら、良かった事は来年に活かそう。3回戦ではワインド用の水汲みに、若干手間取ったものの、無事に終了。もっと早い段階で準備しておかなくては。競技終了後のステップアップセミナーも無事終了し、ようやく閉会式に辿り着きました。選手の皆様、運営にご協力頂いた皆様、大変お疲れ様でした。まだまだ改善の余地がある運営でしたが、より良く、よりスムーズな運営を目指し、選手にストレスの無い大会を目指して、がんばっていこうと思います。観覧に来て頂いた皆様もご意見・ご感想・改善点などございましたら、執行部までご一報ください。終わった後は有志で打ち上げに。お互いの労をねぎらって、帰路に付きました。



9月14日(月)は、全国理容ボランティアの日です。

- 広島県理容組合青年部では、東部・西部ブロックそれぞれにて、献血ルームにおけるボランティア活動を行つきました。
- 本年も献血ルームにおけるボランティアの実施を予定しております。
- 東部では、献血ルーム「ばら」
- 西部では、「もみじ」「ピース」にて、
- 献血に来られた方々に、マッサージ・ネイルケアなどを施術させていただきます。
- 皆様におかれましても、この期にボランティアについて見直してみてはいかがでしょう？



 日本赤十字社 広島県赤十字血液センター

献血ルーム「もみじ」広島市中区本通6-11 明治安田生命広島本通ビル1・2F
献血ルーム「ピース」広島市中区紙屋町2丁目3-20アーバンB L D紙屋町4F
献血ルーム「ばら」福山市三之丸町9-16 山陽第2ビル4F

日本赤十字社ホームページ
<http://www.hiroshima.bc.jrc.or.jp/locate/index.html#peace>

